

豚肉及び豚肉加工品は「安全」と考えます。

食品安全委員会委員長は、豚肉及び豚肉加工品を食べることにより、豚インフルエンザがヒトに感染する可能性は、次の理由からないとの見解を示しています。

- ・ 豚肉は、従来から食中毒防止の観点から十分加熱するよう言われていること。
- ・ 万一、ウィルスが付着していたとしても、インフルエンザウィルスは熱に弱く、加熱調理で容易に死滅すること。
- ・ 万一、ウィルスが付着していたとしても、インフルエンザウィルスは酸に弱く胃酸で不活化される可能性が高いこと。

CDC(米国疾病管理予防センター)は、豚肉を食べることにより感染するかどうかについて、次のとおりとしています。

- ・ 食品から豚インフルエンザは感染しません。
- ・ 豚インフルエンザは、豚肉や豚肉製品を食べることによって感染するものではありません。
- ・ 適切に取り扱われ、調理された豚肉製品を食べても安全です。
- ・ 中心温度71℃での豚肉の調理により、他の細菌やウィルスと同様、豚インフルエンザウィルスは死滅します。

新型インフルエンザに関する消費者・隣人向けのQ&Aは、別紙のとおりです。

発熱・咳・鼻水などの症状が豚舎内に急速に広がるなど、飼養豚に異常が見られたときは、家畜保健衛生所に連絡して下さい。

山梨県東部家畜保健衛生所

平日:055-262-3166

休日:090-5535-8005 又は090-5544-7868